

厚木保健福祉事務所管内感染症情報

厚木保健福祉事務所管内（厚木市・海老名市・座間市・愛川町・清川村）における感染症の発生情報です。管内での過去5年間の平均、昨年の流行、そして今年の県内と管内の流行状況の一覧グラフになりますので、感染症対策にお役立て下さい。

今週の一言



第38週において厚木保健福祉事務所管内で結核の発生がみられました。結核は結核菌により主に肺に炎症を起こす病気です。感染しても約8割は免疫の力により生涯発病しませんが、一部の人は数ヶ月から数年の潜伏期の後、結核を発病します。発病しても痰の中に結核菌がない初期であれば他の人に感染させることはありませんが、痰に結核菌が出る（排菌）ようになると、周りの人はそれを吸い込むことで結核に感染します。2週間以上の発熱や長引く咳・痰などの症状がみられる場合には早めに医療機関で痰の検査や胸部エックス線検査を受けることをお勧めします。

2019年 第38週（9月16日～9月22日）

（定点報告）

→報告対象外・休診等により報告なし（定点当たりを算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
内科	A	0										
	B	3										
	C	0										
	D	0										
	E	0										
	F	0										
小児科	G	1	30	1	4	3	0	4	2	1	2	0
	H	1	3	1	0	7	0	1	0	0	0	0
	I	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	J	0	10	1	5	5	1	5	0	1	0	0
	K	0	5	0	0	0	0	2	1	0	1	0
	L	0	6	3	10	8	0	7	1	4	0	0
	M	3	1	0	0	8	0	2	0	1	0	0
	N	0	2	0	1	10	0	8	0	0	1	0
	O	1	6	0	3	7	0	16	1	1	0	0
	P	1	4	0	1	1	0	4	0	0	1	0
Q	0	7	0	0	6	0	5	1	0	1	0	
	合計	10	75	6	24	55	1	55	6	8	6	0
	定点あたり	0.59	6.82	0.55	2.18	5.00	0.09	5.00	0.55	0.73	0.55	0.00

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	R	0	9
	S	0	2
	T	0	0
	合計	0	11
	定点あたり	0.00	3.67

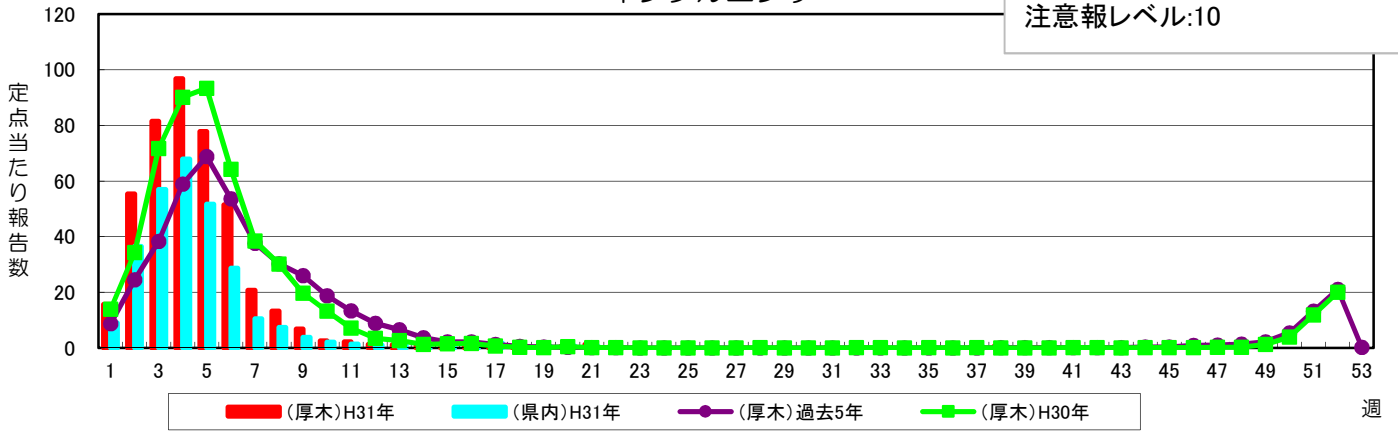
	医療機関	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎*	ロタウイルス**
基幹	U	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

*クラミジア肺炎は、オウム病を除く

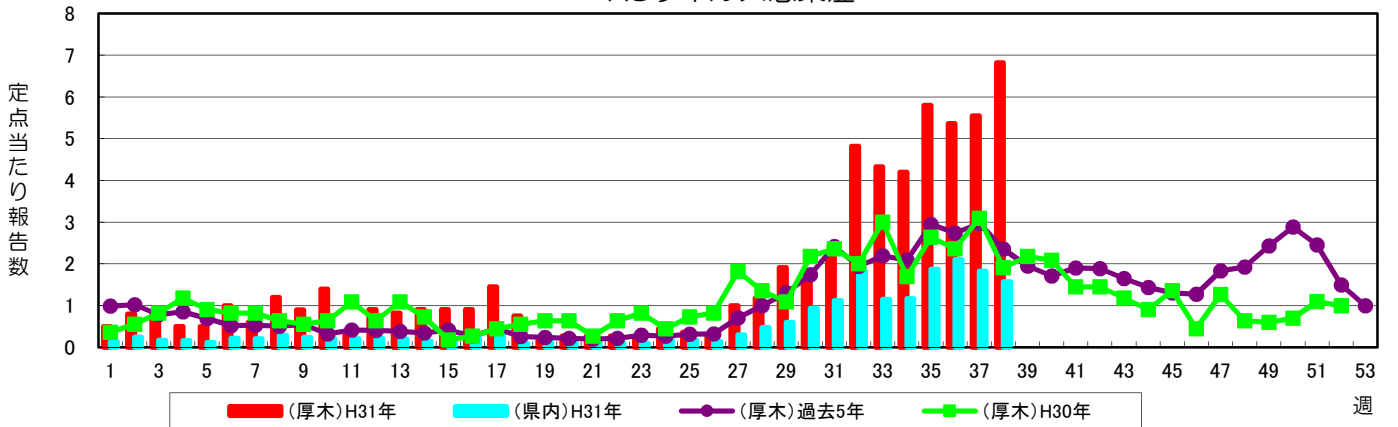
**感染性胃腸炎のうち、病原体がロタウイルスであるもの

インフルエンザ

警報レベル:30(終息基準値:10)
注意報レベル:10

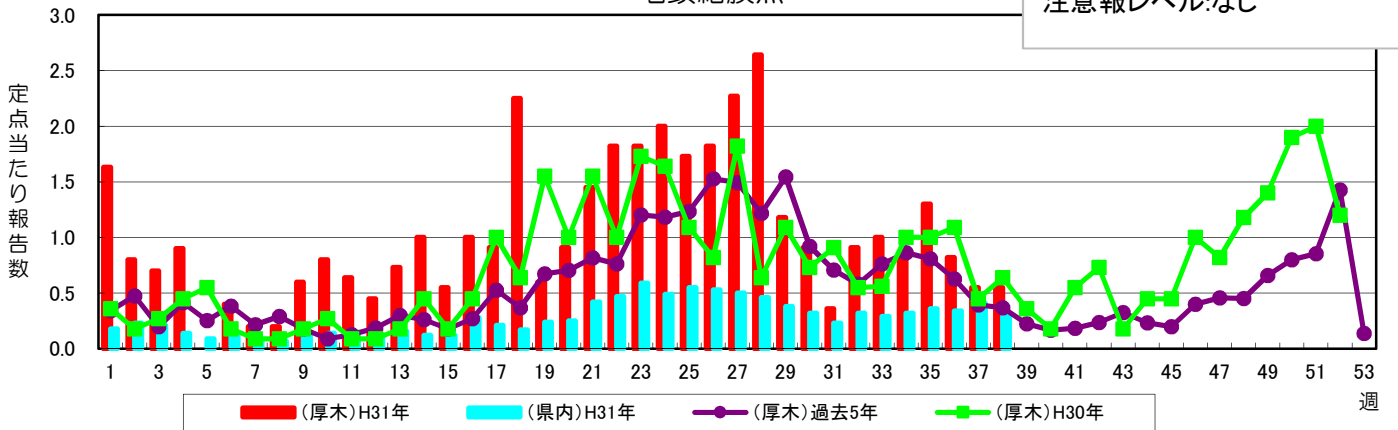


RSウイルス感染症



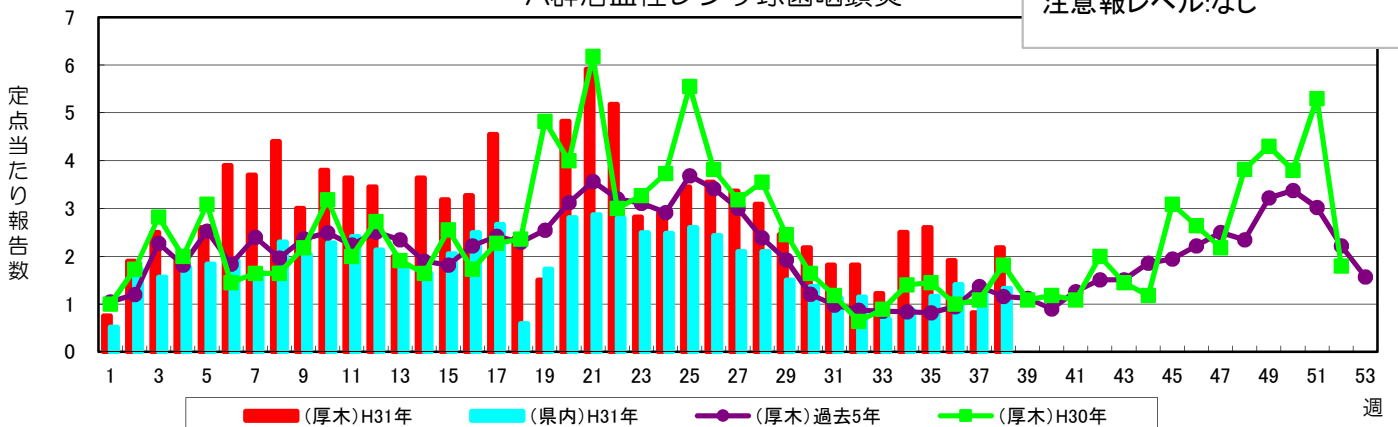
咽頭結膜熱

警報レベル:3(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



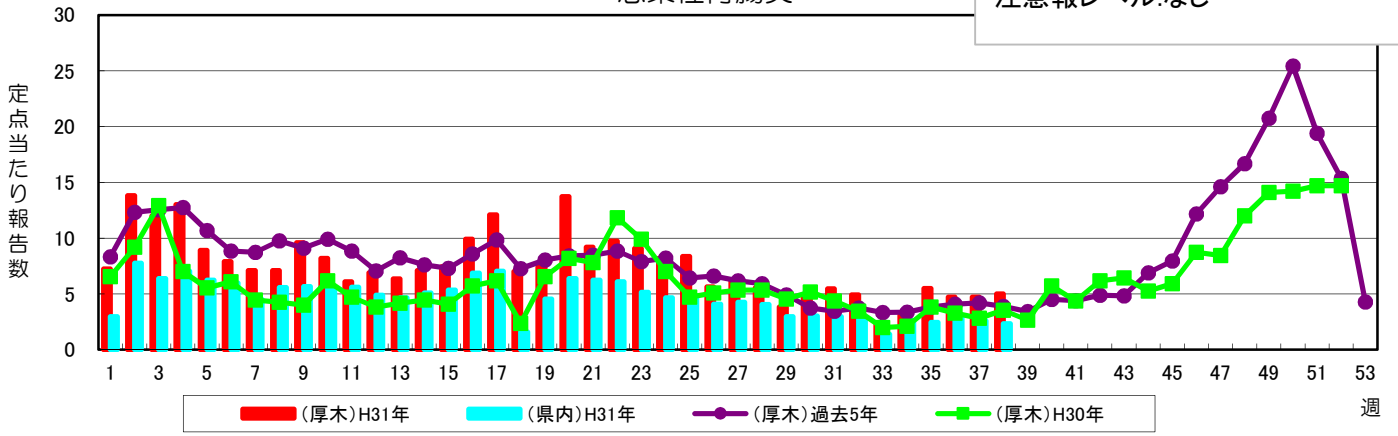
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

警報レベル:8(終息基準値:4)
注意報レベル:なし



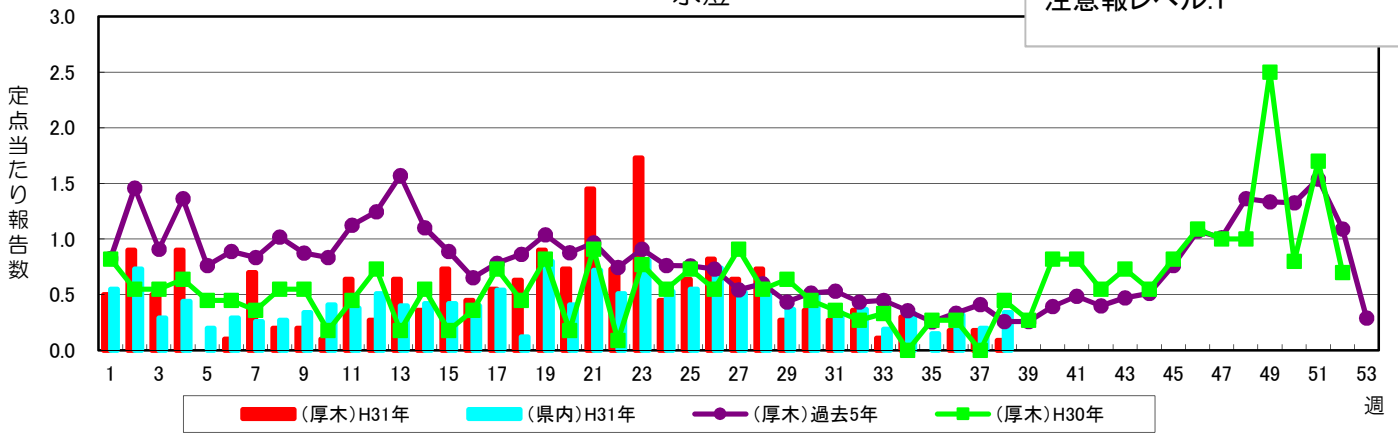
感染性胃腸炎

警報レベル:20(終息基準値:12)
注意報レベル:なし



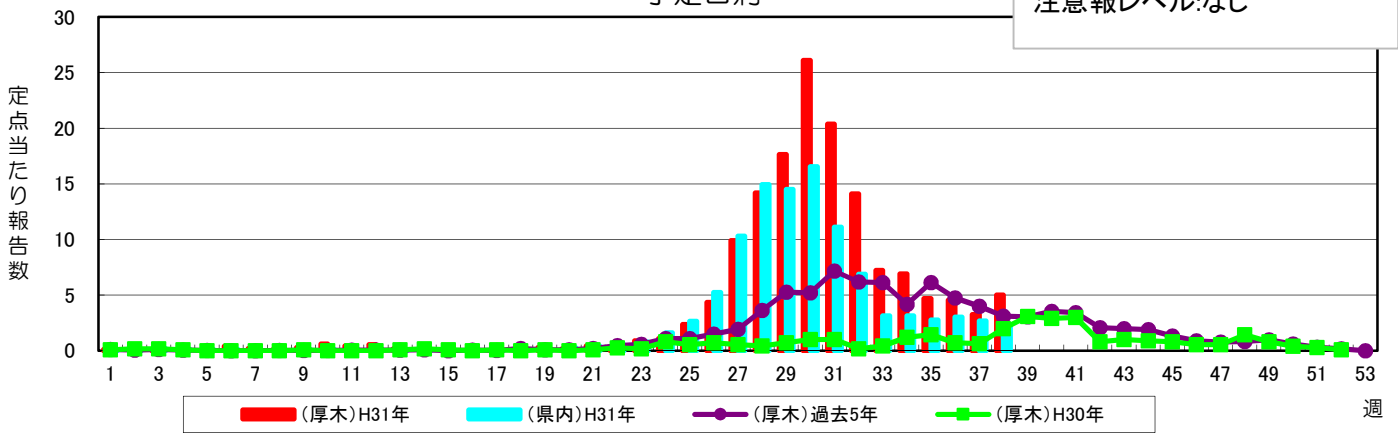
水痘

警報レベル:2(終息基準値:1)
注意報レベル:1



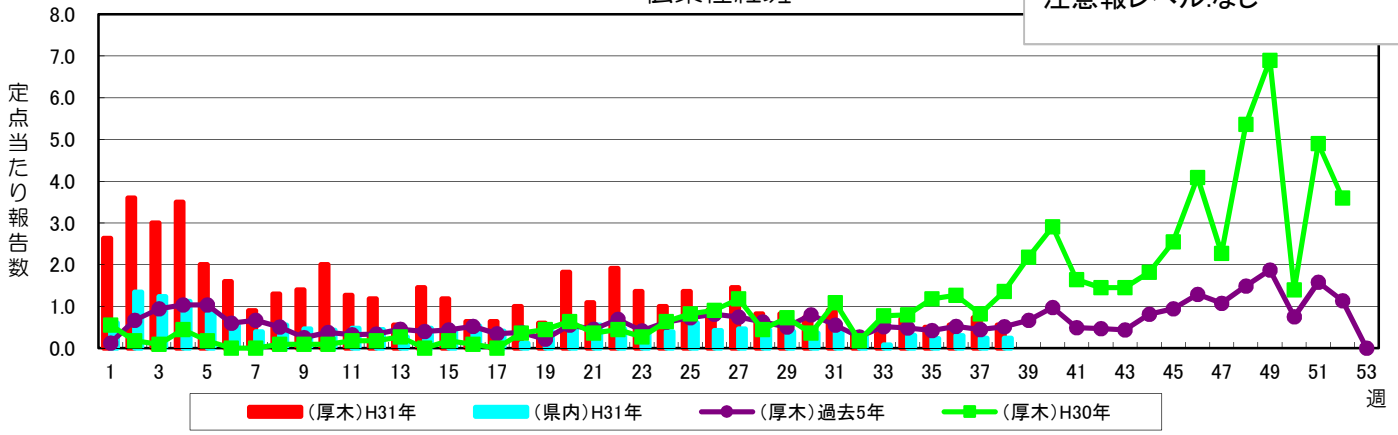
手足口病

警報レベル:5(終息基準値:2)
注意報レベル:なし

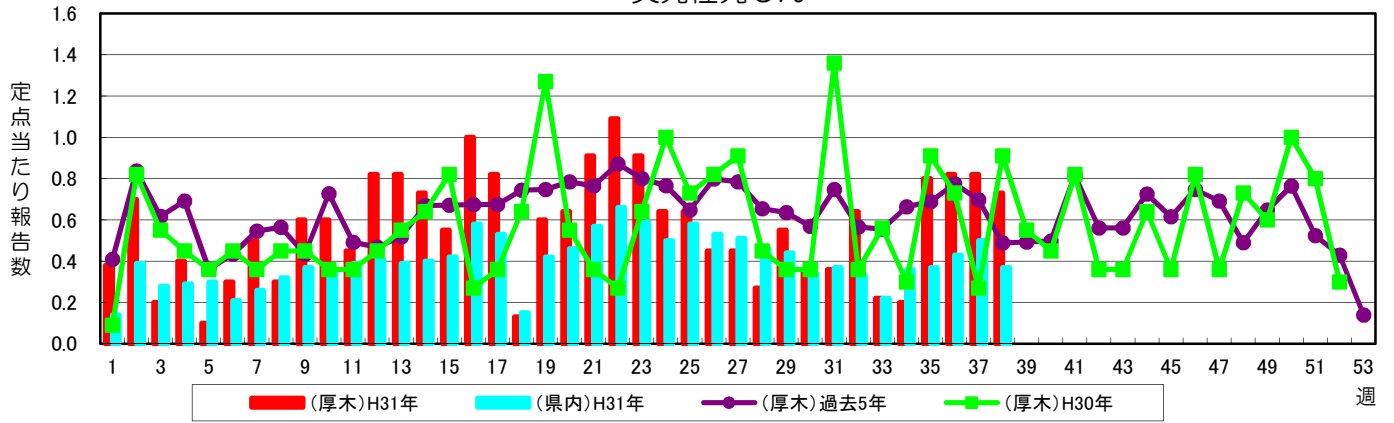


伝染性紅斑

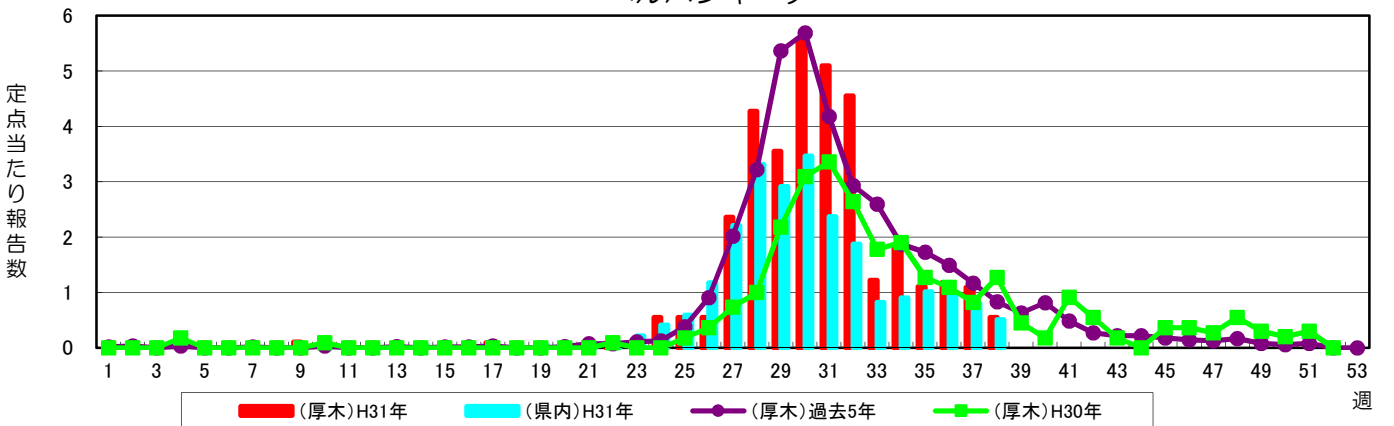
警報レベル:2(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



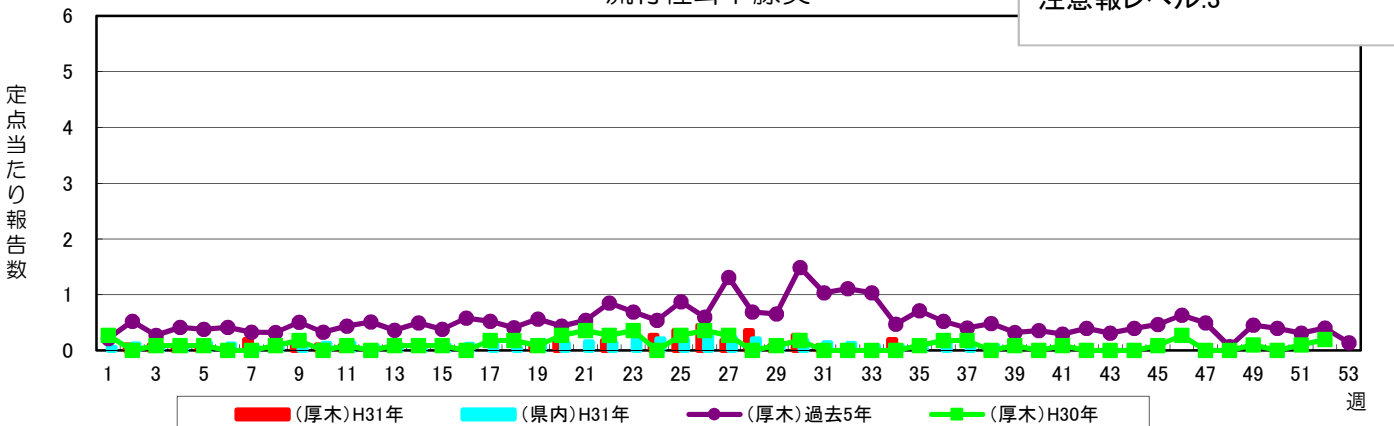
突発性発しん



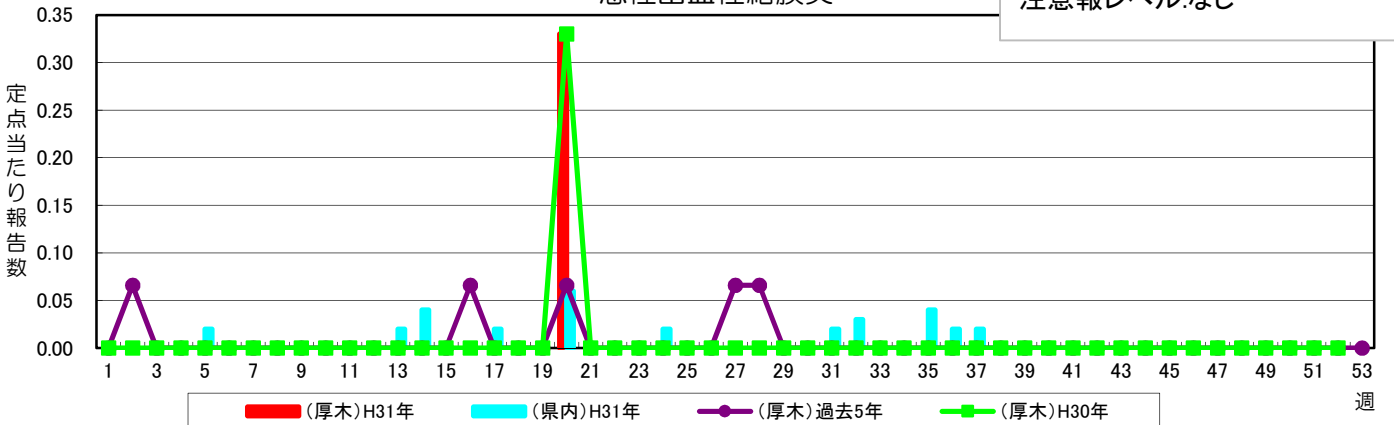
ヘルパンギーナ

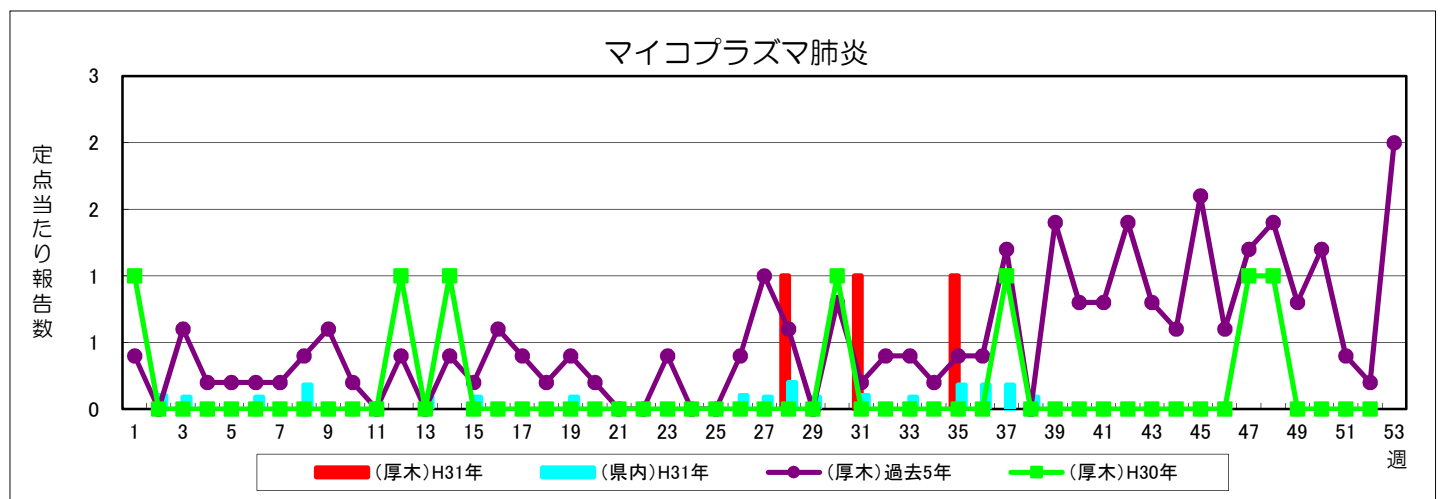
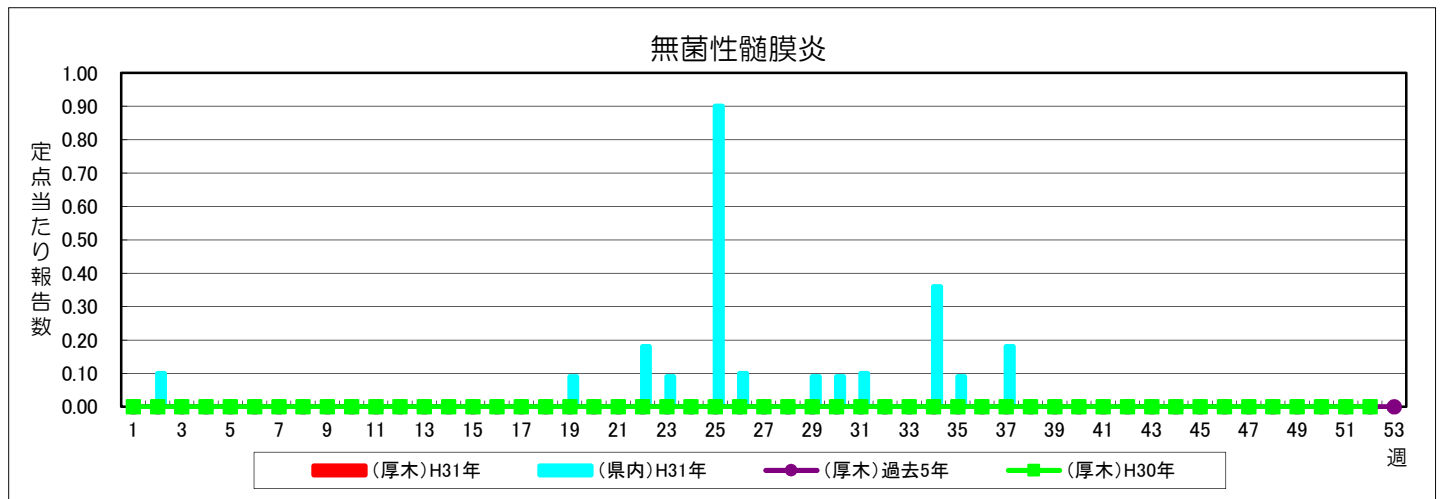
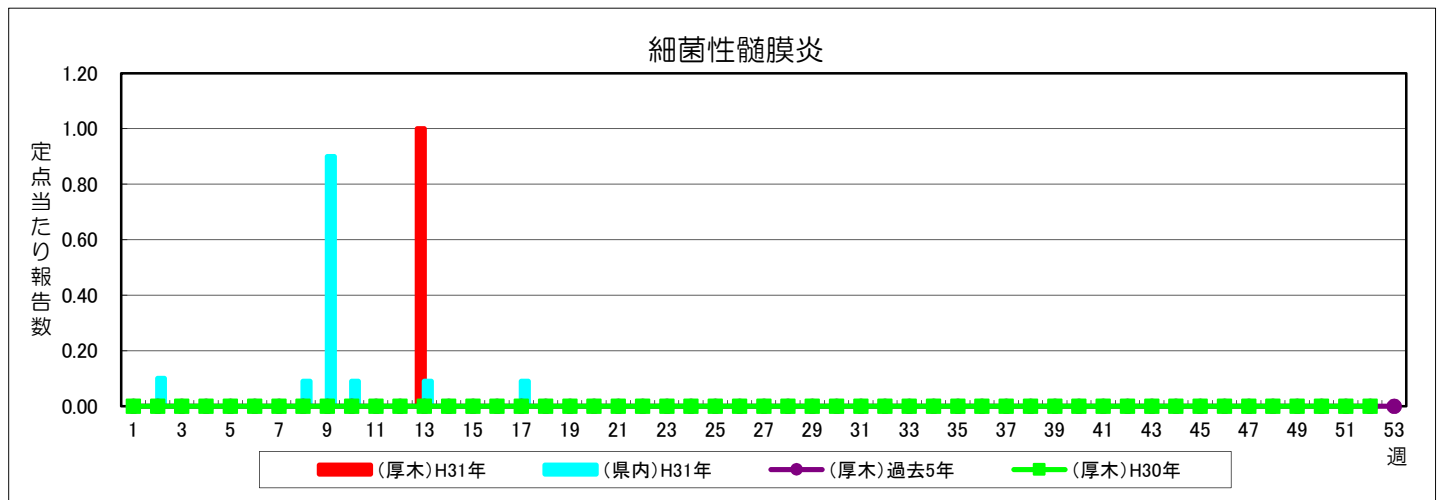
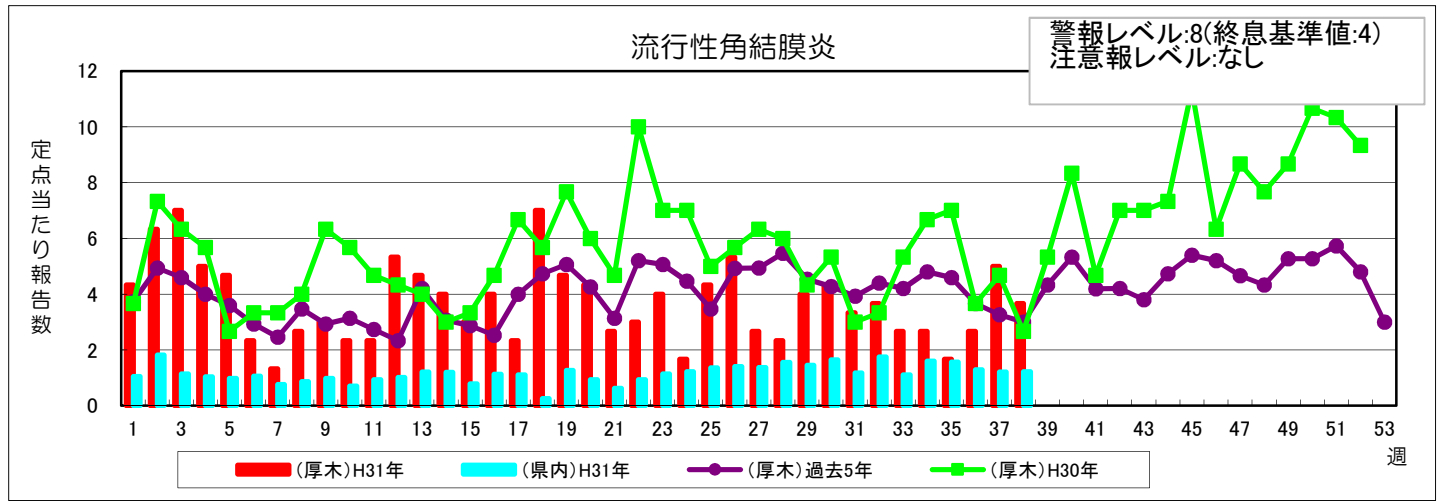


流行性耳下腺炎

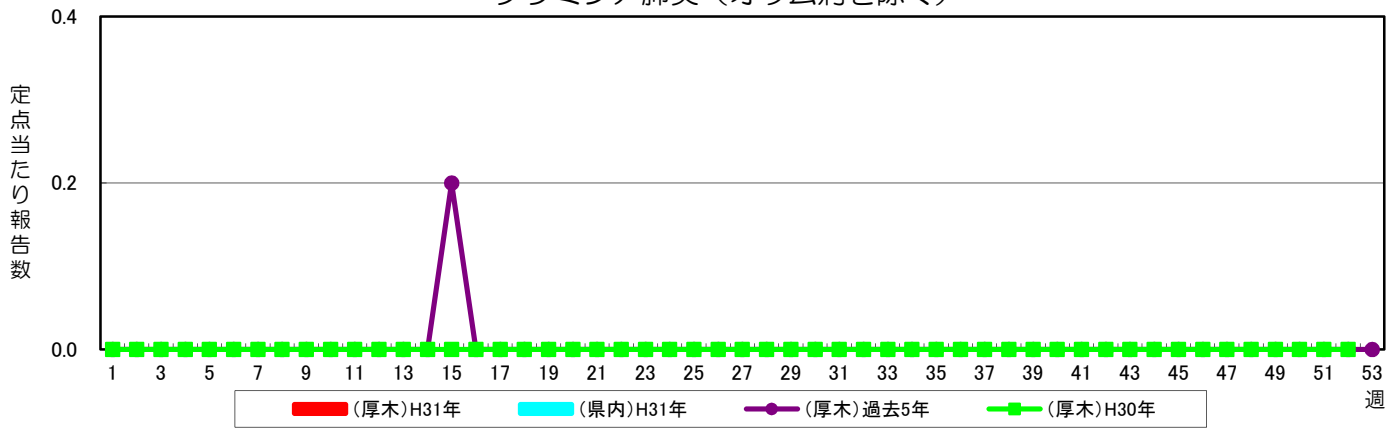


急性出血性結膜炎





クラミジア肺炎（オウム病を除く）



感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

